

IPカメラ設定手順

操作手順書②

ライブ・録画再生・カメラ設定

(1.00版)

2026 年 09 月 15 日



WDJ Hi-Tech Inc.

株式会社 WDJ ハイテク

(1.00 版)

Copyright © 2026 WDJ Hi-Tech Inc. All Rights Reserved.

文書番号: WDJ-Tec-MAN-038



— 変更履歴 —

版数	変更日	区分	変更箇所		変更内容
			頁	項番	
1.00	2026/09/15	新規			新規作成

1. 本手順書について	3
2. IP カメラの接続とログイン	3
3. ライブ映像	4
3.1. ライブ画面表示	4
3.2. ライブ画面概要	5
3.3. ライブ映像ストリームの変更	6
4. 録画再生	7
4.1. SD カードのフォーマット	7
4.2. SD カードの確認	7
4.3. 録画設定	10
4.4. 録画再生	14
5. カメラ設定	17
5.1. カメラ設定画面表示	17
5.2. 画像調整	18
5.3. エンコード	25
5.4. 音声	32
6. その他	34
6.1. 格納先の変更	34
6.2. カメラでの SD カードのフォーマット	37

1. 本手順書について

- ・ 本手順書は WG-NB201-V（以下、カメラ）を基準で記載しています。ご使用の機器によっては異なる画面や文言になる場合があります。
- ・ 本手順書は Microsoft Edge を用いています。ご使用のブラウザによっては本手順書と異なる場合があります。
- ・ 本手順書は WEB ブラウザを使っの基本的によく使う設定に絞って説明を行います

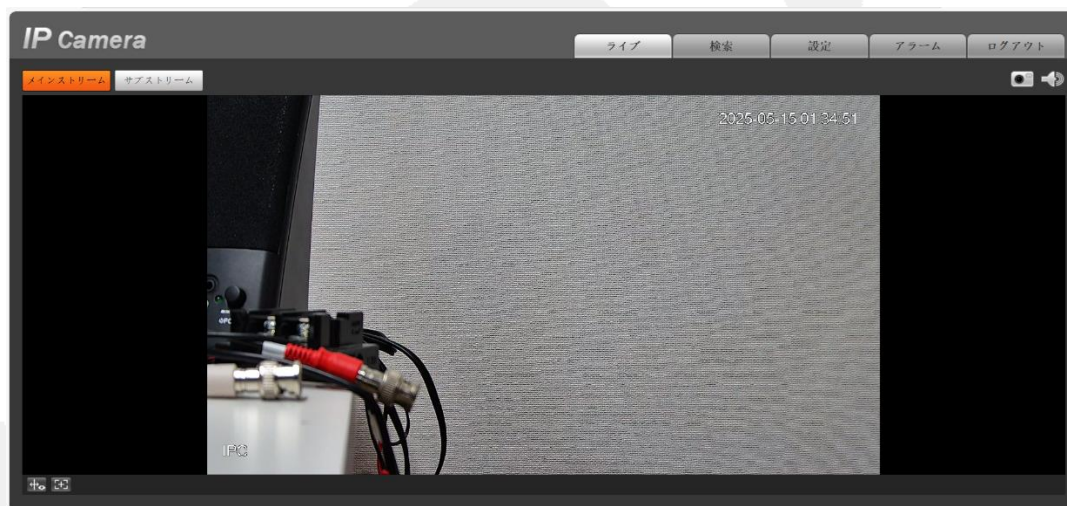
2. IP カメラの接続とログイン

「IP カメラ用 操作手順書①（初期設定・ログイン・ログアウト）_v1.00」の手順書の記載方法でカメラと接続しログインします。

3. ライブ映像

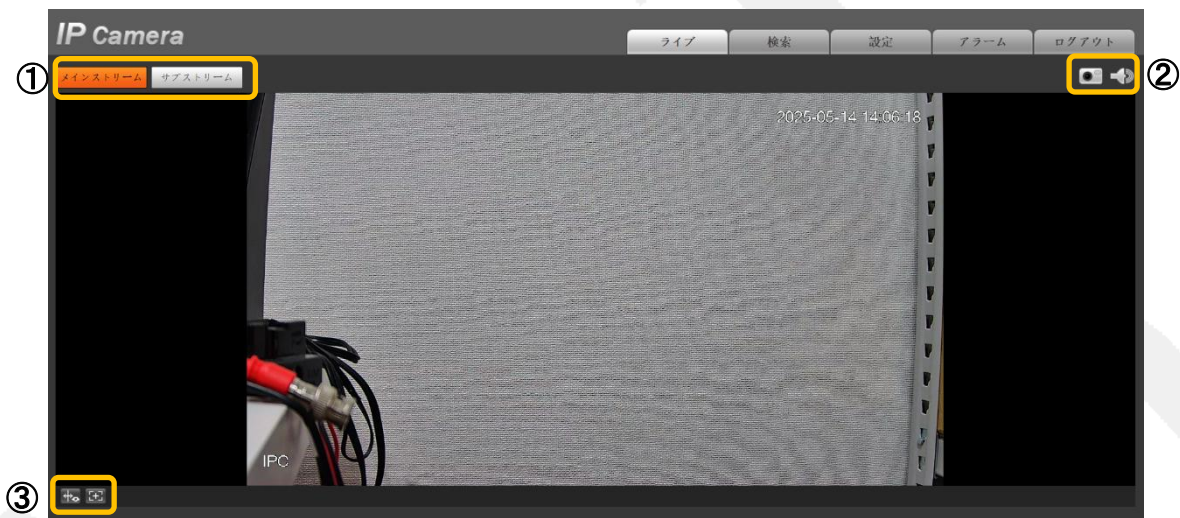
3.1. ライブ画面表示

ログイン後はライブ画面が表示されます。
※他画面への移動は右上のメニューで行います。



3.2. ライブ画面概要

ライブ画面のアイコンの概要を記載します。機種によって表示される内容が異なるのでご注意ください。

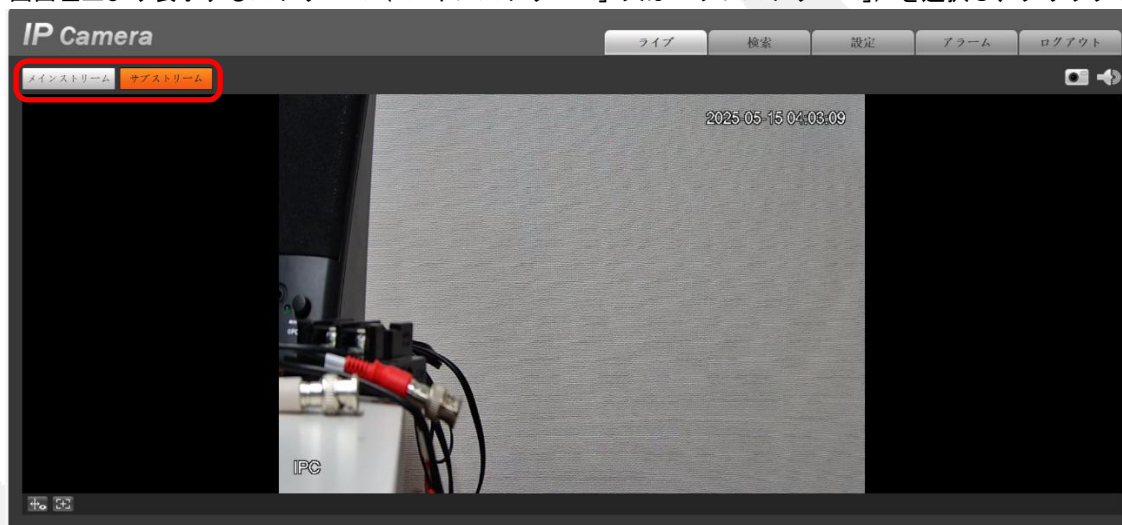


	アイコン		概要
①		メインストリーム/サブストリーム	表示するストリームを切り替えます。
②		スナップショット	クリックした時の画像を保存します。
		オーディオ	音声の ON/OFF を切り替えます。
③		AI ルール	AI 機能ルールの表示有無を設定します。
		ズーム&フォーカス	ズームとフォーカスを調整します。

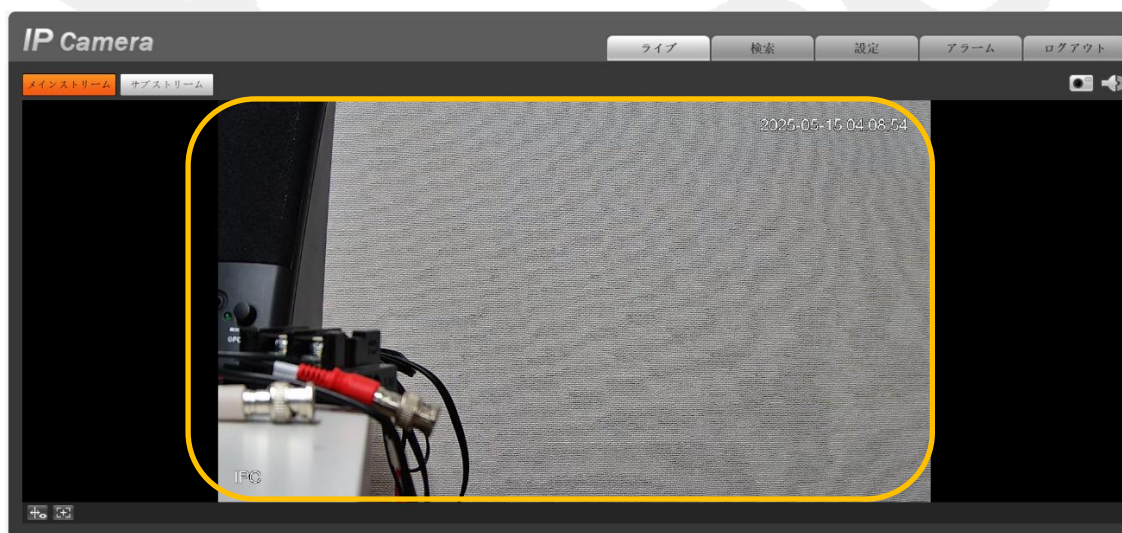
3.3. ライブ映像ストリームの変更

ライブ画面に表示しているライブ映像のストリームの変更手順を記載します。

- 1) 画面左上より表示するストリーム（「メインストリーム」又は「サブストリーム」）を選択し、クリックします。



- 2) 選択したストリーム映像が表示されます。



※表示中のストリームは、ボタンがオレンジ色で表示されます。

4. 録画再生

4.1. SD カードのフォーマット

カメラで SD カードをフォーマットすると、PC で SD カードの参照ができなくなります。
フォーマットは PC で FAT32 形式のツールで行うことを推奨します。

		カメラに SD カード挿入				PC に SD カード挿入
		映像録画	WEB で再生	SmartPSS で再生	DMSS で再生	SD カード内の参照
フォーマット方法	フォーマットツール	○	○	○	○	○
	カメラ	○	○	○	○	×

ツールは購入した SD カードのメーカーから入手し、フォーマットは必ず FAT32 形式で実施して下さい。

※ ツールのインストールやフォーマット方法などについては、入手したツールのメーカーにお問い合わせ下さい。

※ ツールを使用せず、カメラでフォーマットを行う場合は、「6.2 カメラでの SD カードのフォーマット」を参照して下さい。

4.2. SD カードの確認

SD カードを挿入し、カメラで SD カードが認識されている事を確認します。

- 1) 画面右上にある「設定」をクリックします。



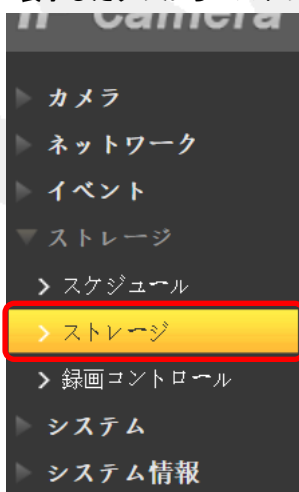
- 2) 設定画面が表示されます。



- 3) 画面左部のリストから「ストレージ」をクリックします。



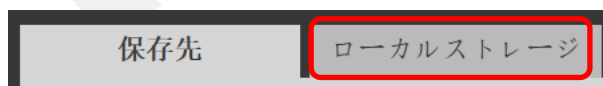
- 4) 表示したタブから「ストレージ」をクリックします。



- 5) ストレージ画面が表示されます。



- 6) 画面上部のタブから「ローカルストレージ」をクリックします。



- 7) ストレージ画面が表示され、ローカルディスクが表示されることを確認します。

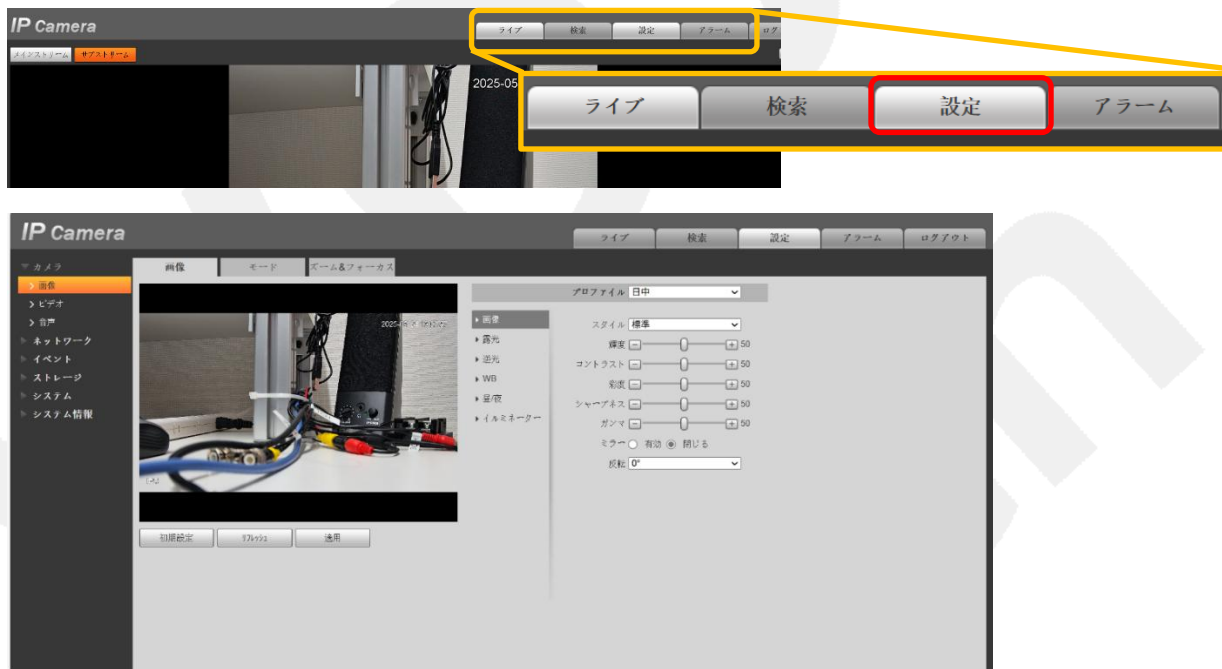


※プロパティが「読み/書き」、合計容量に SD カードの容量（1 割ほど少ない容量）が表示されていることを確認して下さい。表示されていない場合は、SD カードが正しく挿入されていないか、正しくフォーマットされていない可能性があります。SD カードの抜き差し、または再フォーマットを行って下さい。

4.3. 録画設定

4.3.1. 基本設定

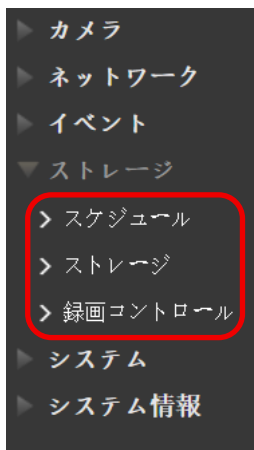
- 1) 画面右上の「設定」をクリックし、設定画面を表示します。



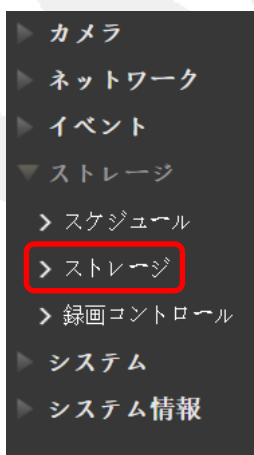
- 2) 画面左部のリストから「ストレージ」をクリックします。



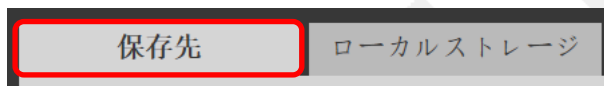
- 3) ストレージリストが表示されます。



- 4) ストレージリストから「ストレージ」をクリックします。

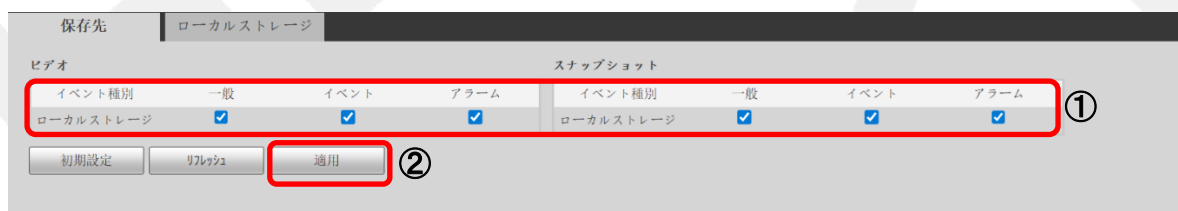


- 5) 画面上部の「保存先」をクリックします。



- 6) ストレージの保存設定を行います。

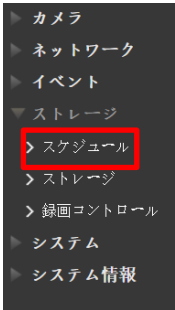
- ①ビデオとスナップショットそれぞれで保存するイベント、保存先を選択します。
②「適用」をクリックします。



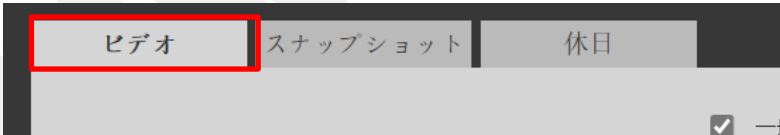
4.3.2. スケジュール設定

スケジュールの設定を行います。
※以下ではビデオのスケジュール設定の手順を記載しています。
スナップショットの設定を行いたい場合は手順２）で「スナップショット」を選択してください。

- 1) ストレージリストから「スケジュール」をクリックします。



- 2) 画面上部から「ビデオ」をクリックします。



- 3) スケジュールのタイムバーが表示されるので、各録画時間を設定します。



※線は上から、「一般」、「イベント」、「アラーム」になります。

項目	内容
一般	常時録画します。
イベント	動体検知や人物検知などの「イベント」が発生した場合のみ録画します。
アラーム	センサーやアラームによりトリガーされた場合のみ録画します。

※「設定」をクリックしても設定できます。



- 4) 設定が終了したら、画面の右下にある「適用」をクリックします。

The screenshot shows the '休日' (Holiday) settings screen. At the top, there are tabs for 'ビデオ' (Video), 'スナップショット' (Snapshot), and '休日' (Holiday). Below the tabs, there are checkboxes for '一般' (General), 'イベント' (Event), and 'アラーム' (Alarm). The main area displays a 24-hour timeline for each day of the week (日, 月, 火, 水, 木, 金, 土, 休日). The '適用' (Apply) button is highlighted with a red box.

<休日を設定する場合>

- ①休日を選択します。

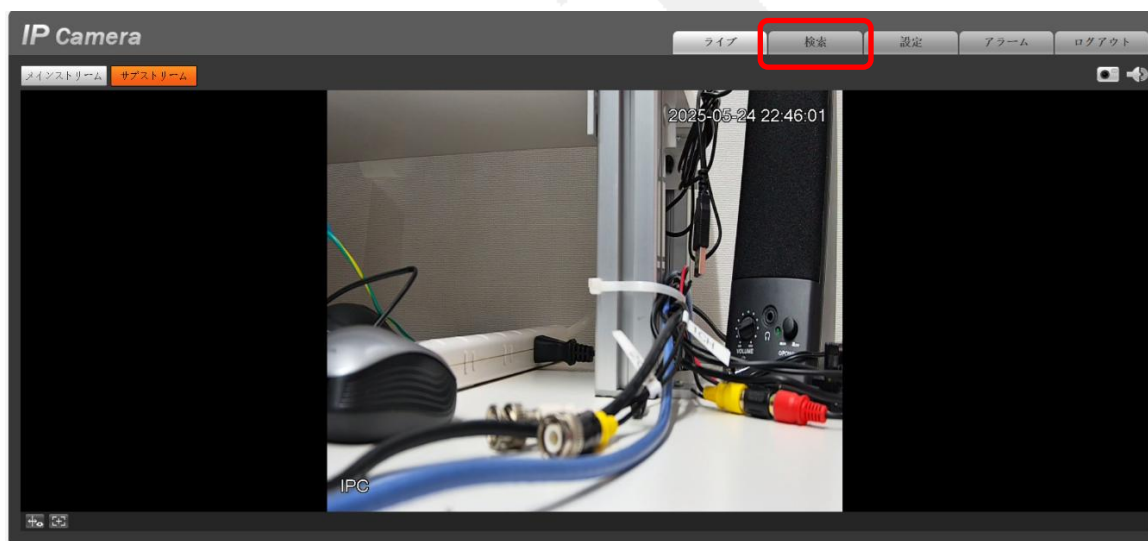
The screenshot shows the '休日' (Holiday) settings screen. The '休日' tab is selected and highlighted with a red box.

- ②休日に指定する月日をカレンダーから選択し、「適用」をクリックします。
※ビデオ、スナップショットにはチェックを入れてください

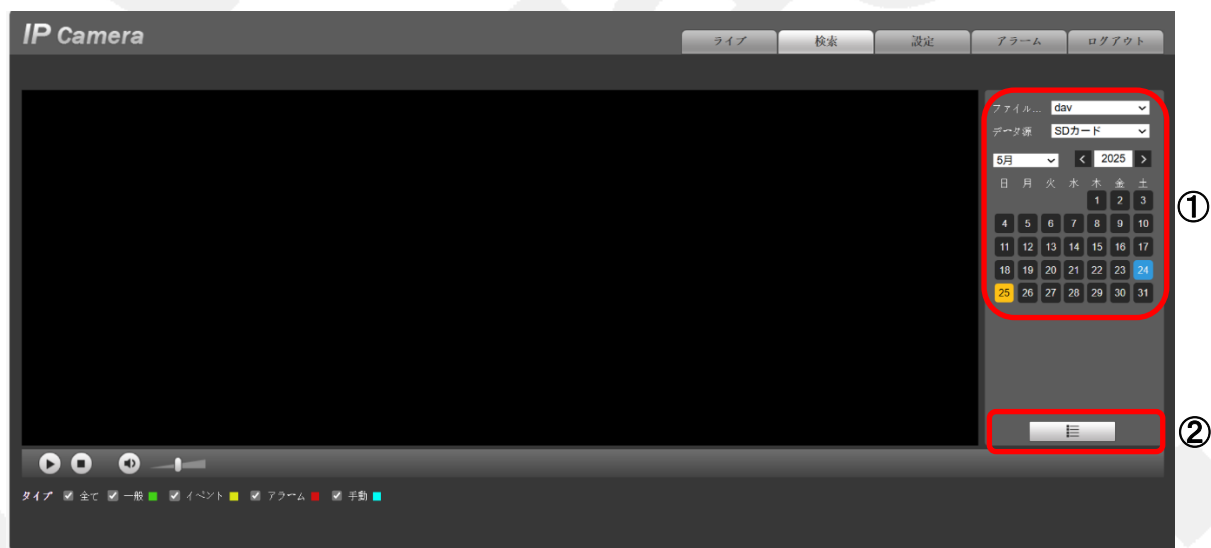
The screenshot shows the '休日' (Holiday) settings screen. A calendar is displayed, and the '適用' (Apply) button is highlighted with a red box.

4.4. 録画再生

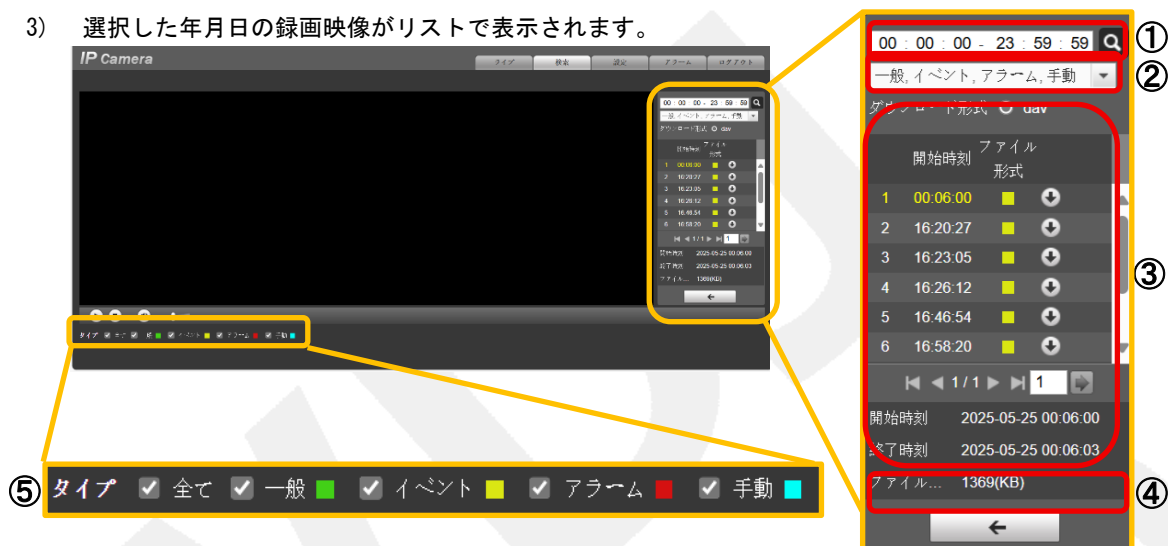
- 1) 画面上部の「検索」をクリックします。



- 2) 録画映像を検索します。
① 検索するファイル形式、データ源、年月日を選択します。(下記では 2025/05/25 を検索)
② 画面下部の「」をクリックします。



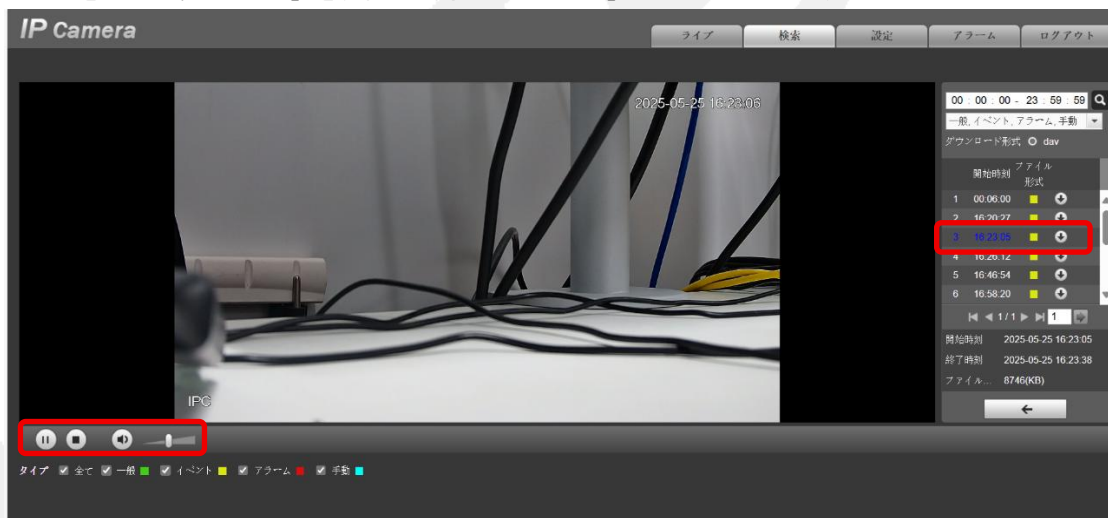
- 3) 選択した年月日の録画映像がリストで表示されます。



	名称	概要
①	時間	時間範囲を指定します。
②	絞り込み	一般、イベント、アラーム、手動の絞り込みをします。
③	映像一覧	映像が一覧で表示されます。 ファイル形式：「⑤」に基づいて色がタイプごとに表示されます。 選択した映像は画面下部で開始時間、終了時間、ファイルサイズが表示されます。
④	戻る	前画面に戻ります。

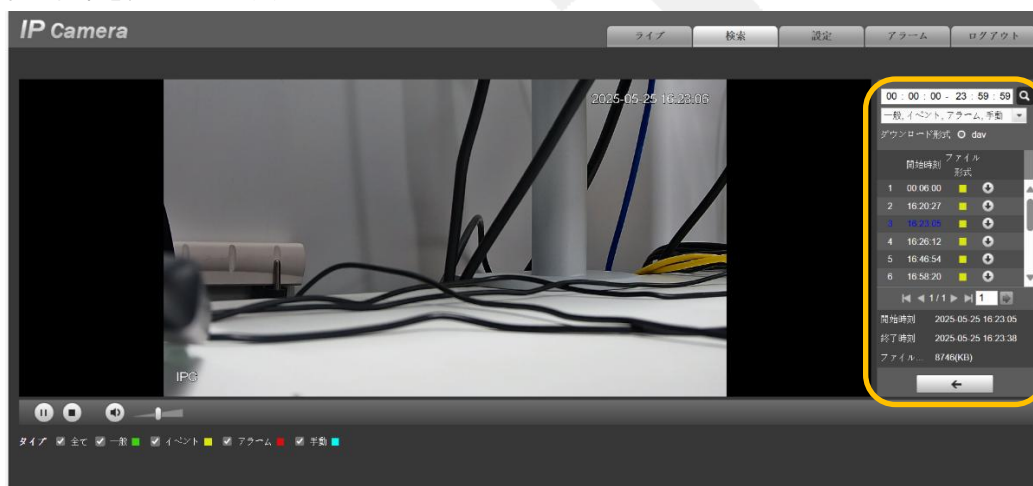
- 4) リストから映像を選択し、ダブルクリック又は画面下部の再生ボタンを押し再生します。

※再生を止める場合は「■」を、音量の調整は「🔊」で行ってください。



4.4.1. ダウンロード

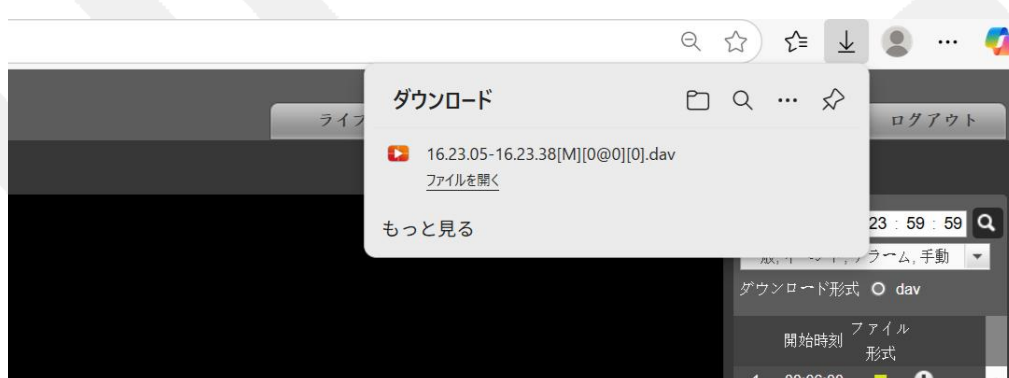
- 1) 検索結果を表示させます。



- 2) ダウンロードする映像を選択し「↓」をクリックします。



- 3) 映像がダウンロードされます。

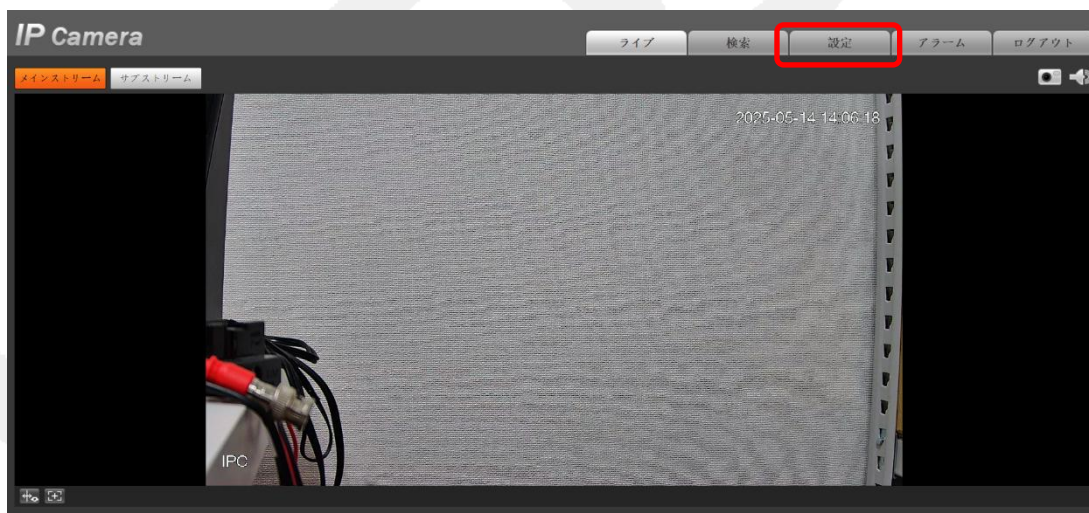


5. カメラ設定

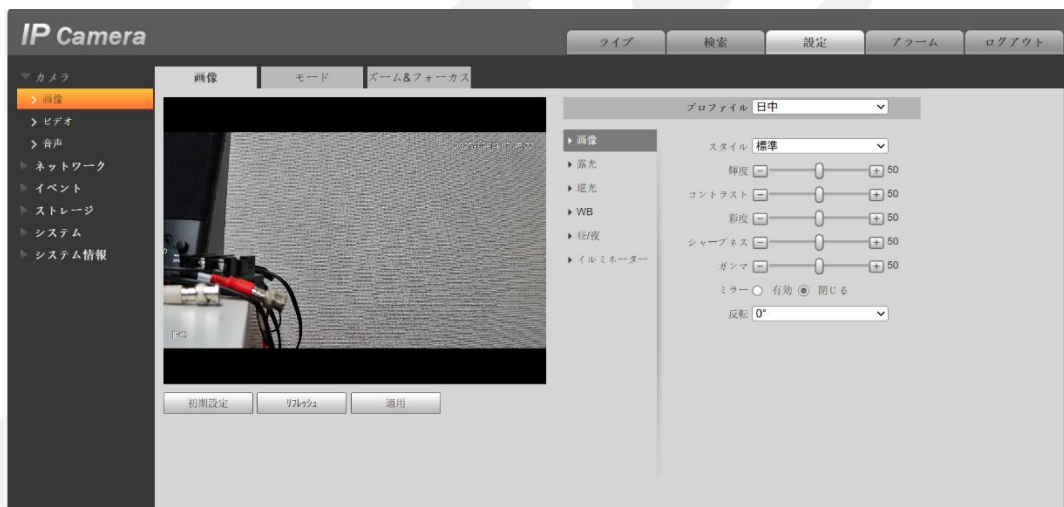
画像調整、エンコード設定、音声設定についての手順を以下に記載します。

5.1. カメラ設定画面表示

- 1) 画面上部の「設定」をクリックします。

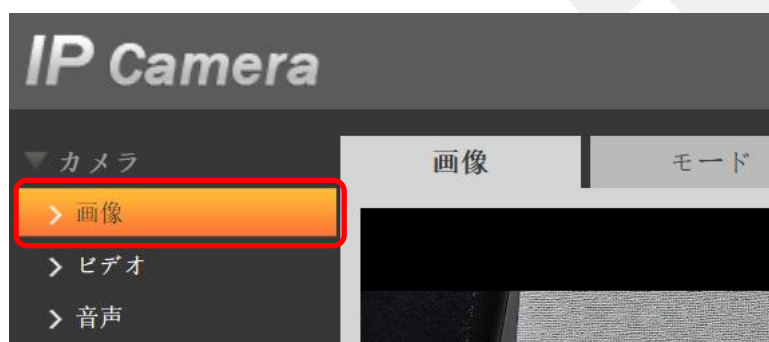


- 2) カメラ設定画面が表示されます。



5.2. 画像調整

- 1) 左にあるリストから「画像」をクリックします。



- 2) 画像調整画面が表示されます。

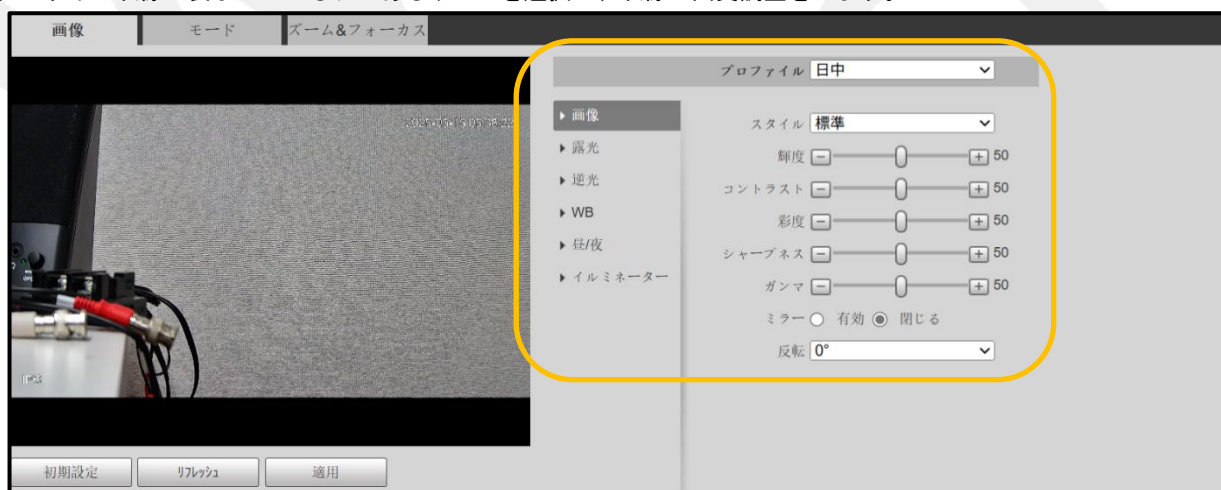


5.2.1. 画像調整

- 1) リストから「画像」をクリックします。



- 2) ライブ映像が表示している右にあるリストを選択し、映像の画質調整をします。



※調整例は下部を参照。

以下によくする設定項目の説明を記載します。

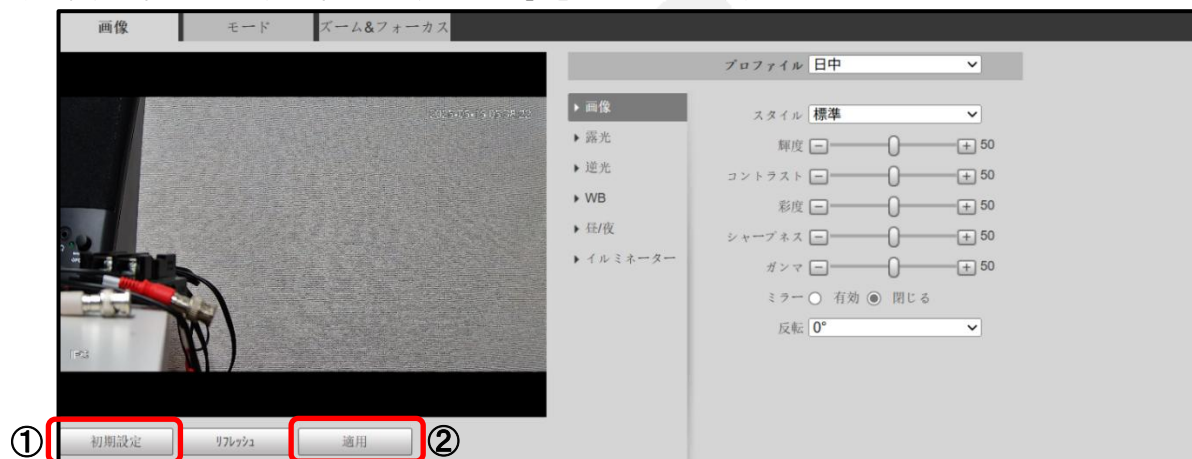
<画像調整・各種調整例>

項目	概要	設定値		
		0%	50%	100%
輝度	光源が発する光の強さ			
コントラスト	色彩の明暗の差			
彩度	色の鮮やかさや強度			
シャープネス	画像の輪郭がどれだけくっきりしているか。 画像の鮮やかさやクリアさを表す指標			
ガンマ	画像を出力する装置の発色の特性を示す値			

		ミラー無効	ミラー有効
ミラー	鏡のように映像を反転させる		

		設定角度	
		0°	90°
反転	90°ごとに映像を右回転させる (0, 90, 180, 270で選択可能)		

- 3) 設定が終了したら、下部の左にある「適用」をクリックします。



＜初期設定に戻したい場合＞

- ① 「初期設定」をクリックします。
- ② 「適用」をクリックします。

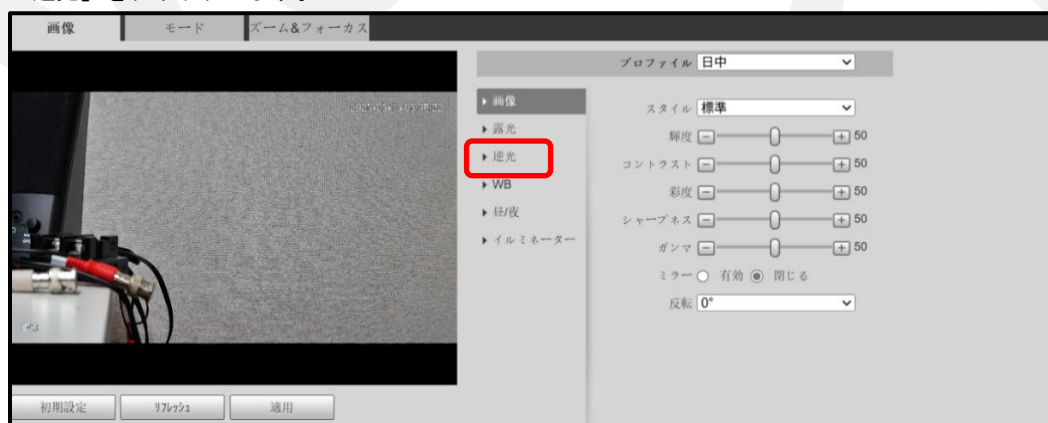
5.2.2. 逆光補正

逆光を補正し明るさの差を調整します。

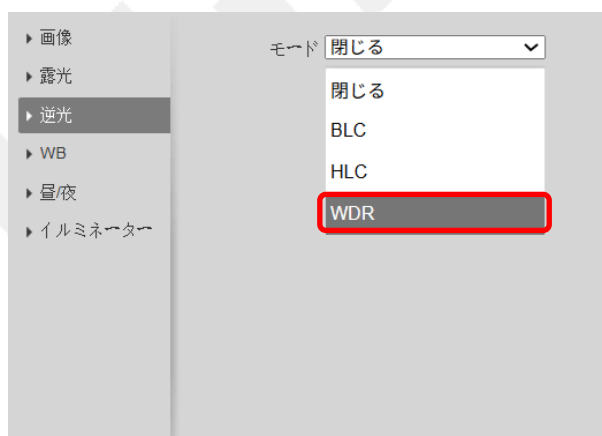
- 1) リストから「画像」をクリックします。



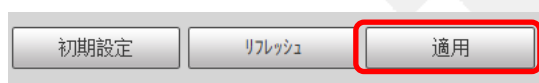
- 2) 「逆光」をクリックします。



- 3) モードから「WDR」を選択します。



- 4) 「適用」をクリックします。



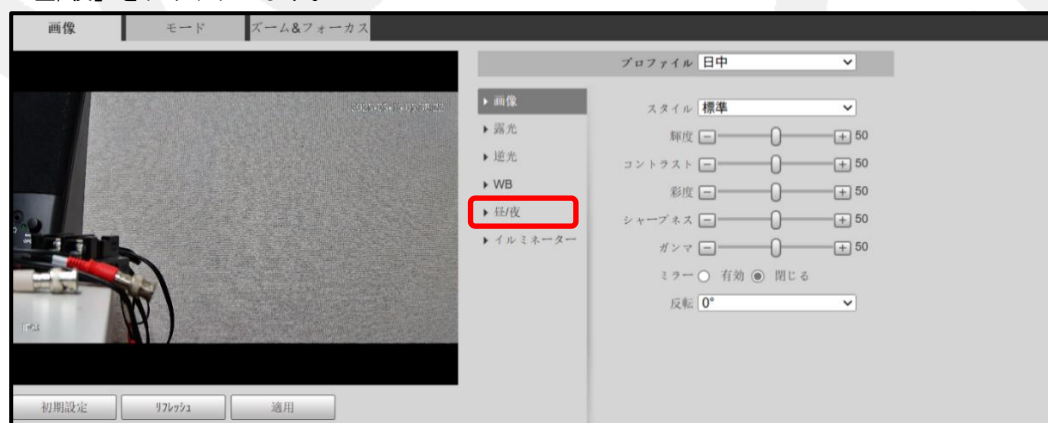
5.2.3. 昼/夜設定

IR のオン/オフを設定します。

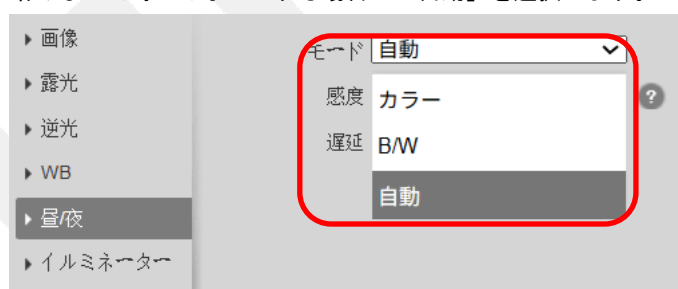
- 1) リストから「画像」をクリックします。



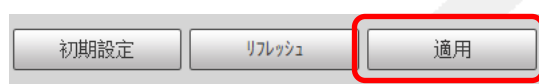
- 2) 「昼/夜」をクリックします。



- 3) モードから IR を常時オンにする場合は「BW」、常時オフにする場合は「カラー」、暗くなった時のみオンにする場合は「自動」を選択します。



- 4) 「適用」をクリックします。



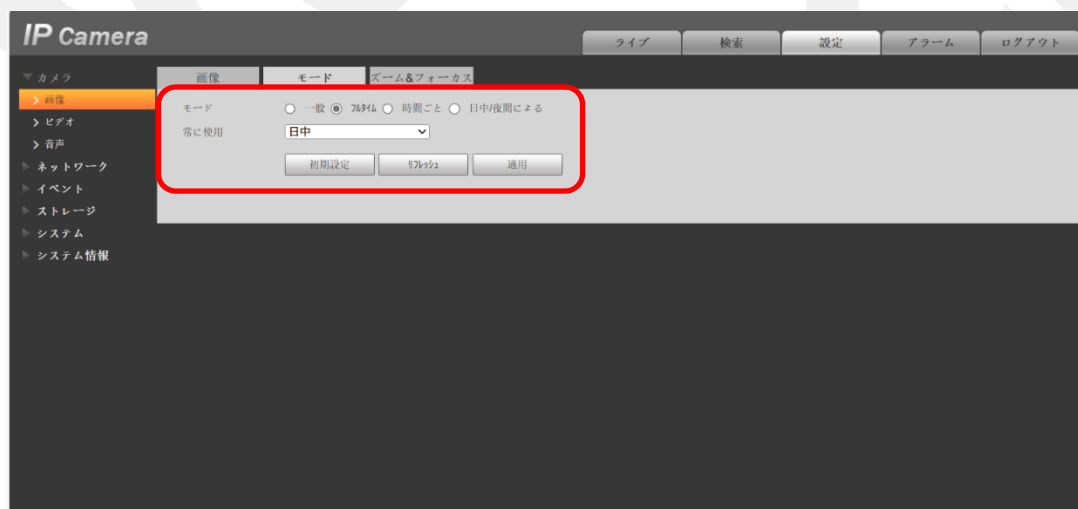
5.2.4. モード設定

調整した設定が動作する期間を設定します。

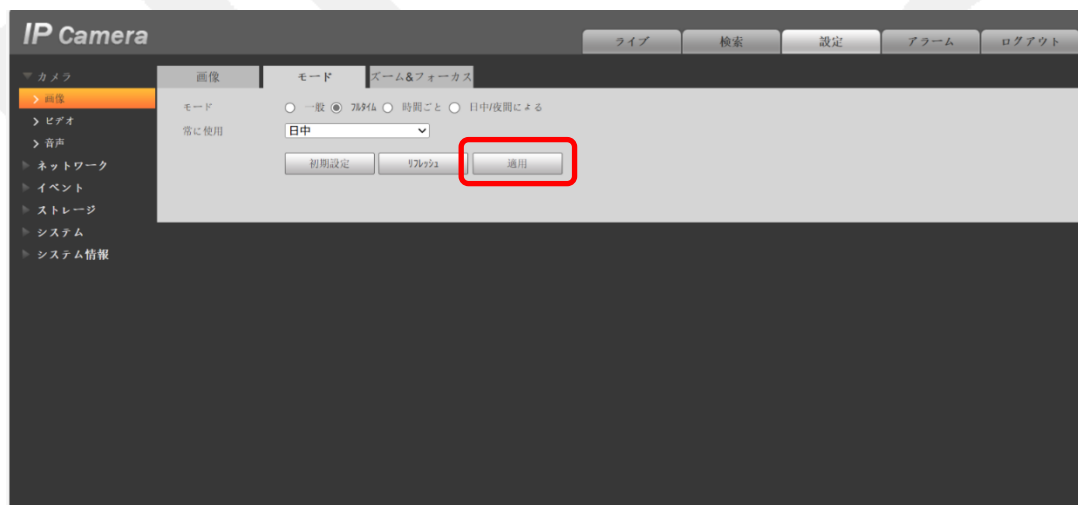
- 1) リストから「モード」をクリックします。



- 2) モードを選択します。

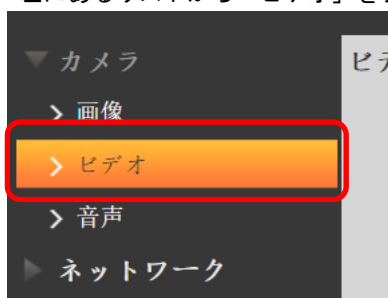


- 3) 設定を選択し「適用」をクリックします。

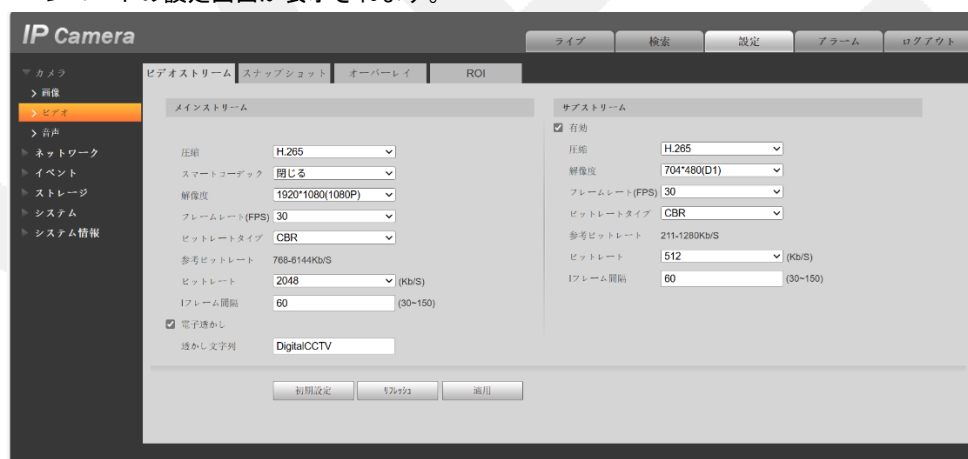


5.3. エンコード

- 1) 左にあるリストから「ビデオ」をクリックします。



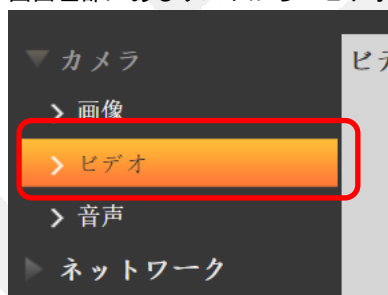
- 2) エンコードの設定画面が表示されます。



5.3.1. エンコード設定

映像の圧縮方式、解像度、フレームレート、ビットレートなどを設定します。

- 1) 画面左部にあるリストから「ビデオ」をクリックします。



- 2) 画面上部から「ビデオストリーム」をクリックします。

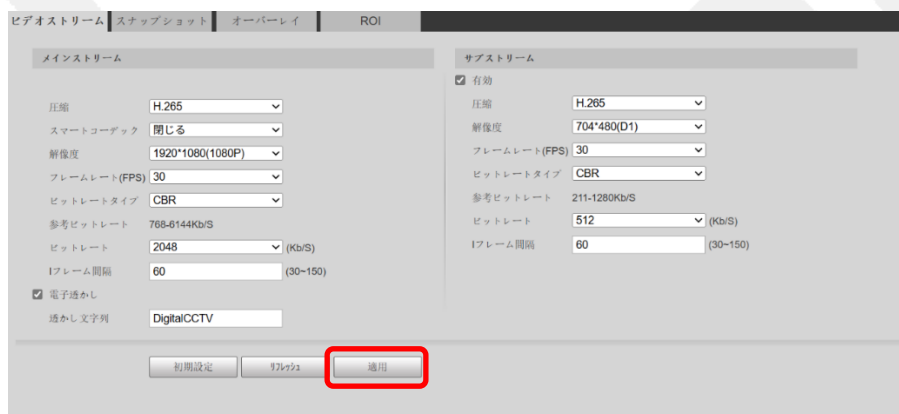


- 3) ビデオストリームの設定画面が表示されるので、メインストリーム/サブストリームの設定を行います。
※ 以下によく設定する項目に絞って記載します。



	項目	説明
①	サブストリーム	サブストリームの映像を有効にするかの設定を行います。 ※無効にすると、ライブ映像が9画面など多分割画面に変更し、サブストリームの映像表示になった場合、モニターに映像は出ないのでご注意ください。
②	解像度	録画する映像の解像度の設定を行います。
③	フレームレート	録画する1秒間のコマ数の設定を行います。 コマ数が多いほど、滑らかな映像が記録できます。
④	ビットレート	録画する1秒間のデータ量の設定を行います。 データ量が多いほどクリアな映像が記録できますが、その代わりに録画データの量が多くなります。

- 4) 設定が終了したら、下部の「適用」をクリックします。



5.3.2. オーバーレイ設定

ライブ映像に映したくない領域の設定や、チャンネル名や文字の入力などの設定を行います。

- 1) 画面上部にあるタブから「オーバーレイ」をクリックします。



- 2) オーバーレイの設定画面が表示されるので、画面右にあるリストを選択し、各設定を行います。



項目	内容
プライバシーマスク	ライブ映像に映したくない領域を隠す設定を行います。
チャンネル名	カメラ名を設定します。
時間タイトル	時間の表示と週表示の有無を設定します。
ロケーション	タイトルの設定を行います。
カスタムタイトル	その他の表示したい文字入力の設定を行います。

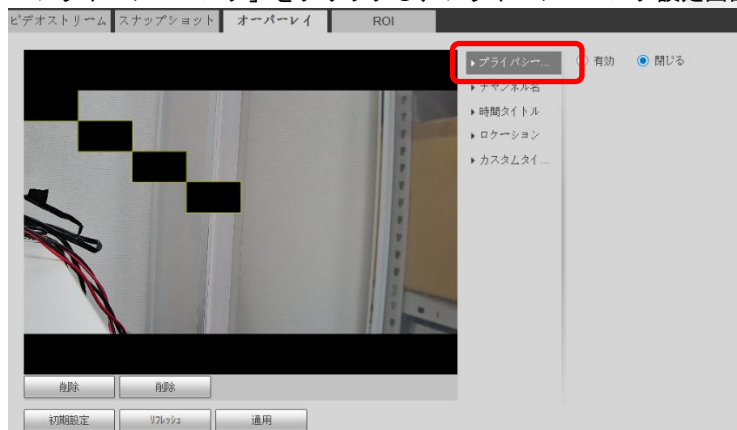
- 3) 画面下部の「適用」をクリックします。



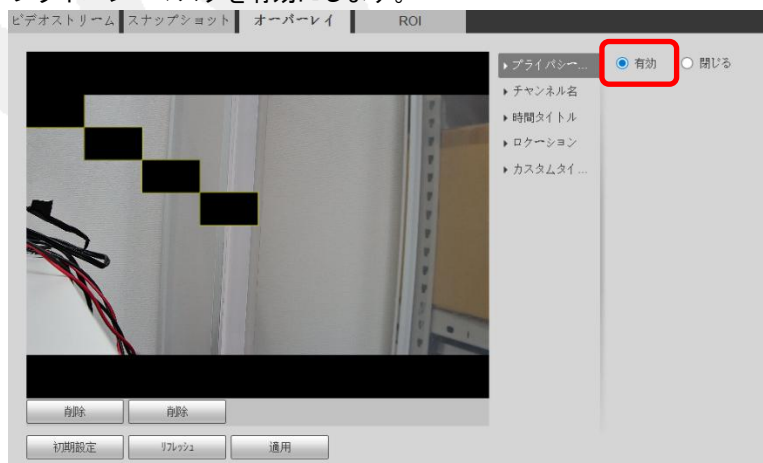
5.3.2.1. プライバシーマスク設定

最大4つの矩形で映像に映したくない領域を隠すことができます。

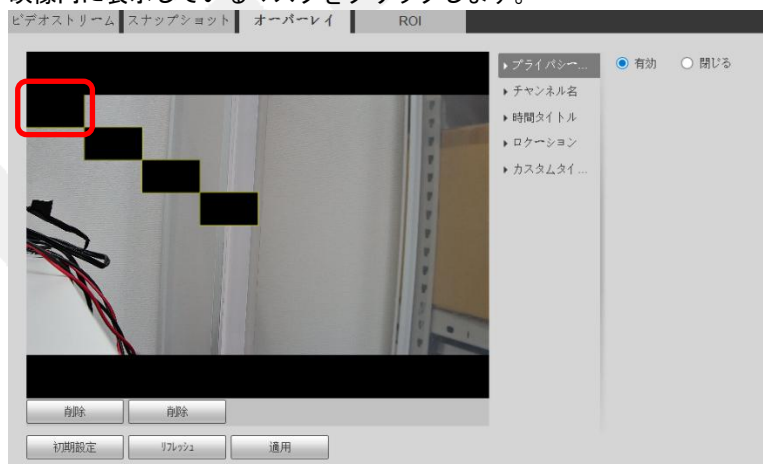
- 1) 「プライバシーマスク」をクリックし、プライバシーマスク設定画面を表示させます。



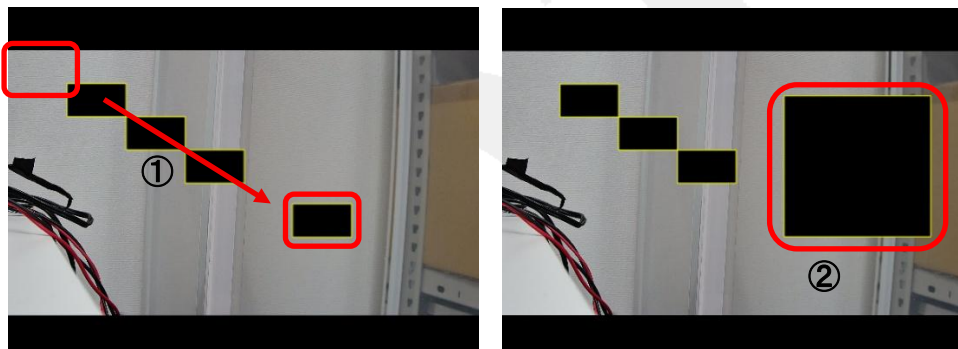
- 2) プライバシーマスクを有効にします。



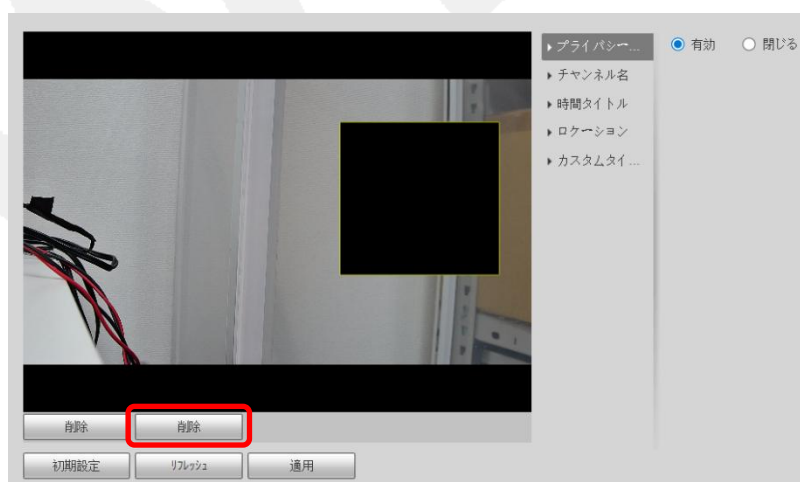
- 3) 映像内に表示しているマスクをクリックします。



- 4) プライバシーマスクの範囲を設定します。
- ①マウスをプライバシーマスク上でクリックしながら、映したくない場所に移動させます。
- ②移動後、プライバシーマスクの四隅をクリックしながらマウスを移動させ、マスクの大きさを変更します。
- ※マスクを複数設定する場合は3)4)の手順で同様に設定します。



- 5) 設定が終了後、必用のないプライバシーマスクを選択し、削除します。

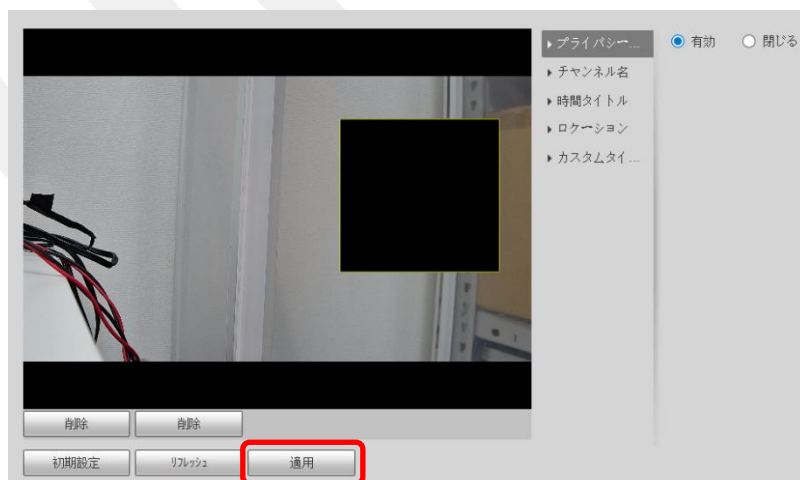


※ボタン詳細



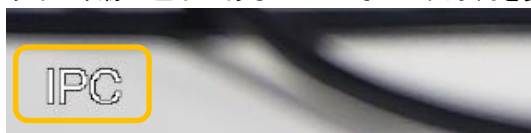
	ボタン	内容
①	削除	全ての領域を削除します。
②	削除	選択している範囲のみ削除します。
③	初期設定	初期状態に戻します。

- 6) 「適用」をクリックし、設定を保存します。

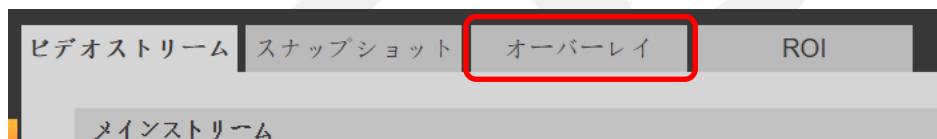


5.3.2.2. チャンネル名設定

ライブ映像で左下にある“IPC”などの文字列を変更することができます。



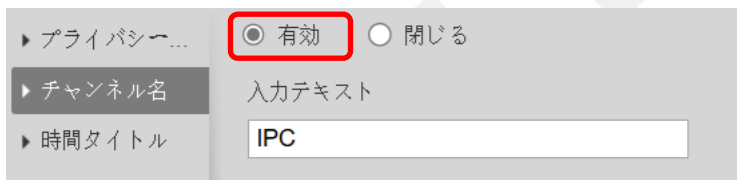
- 1) 「オーバーレイ」をクリックし、チャンネル名設定画面を表示させます。



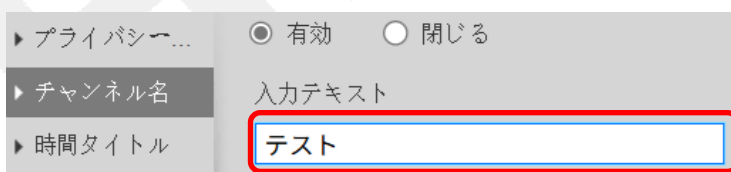
- 2) 「チャンネル名」をクリックします。



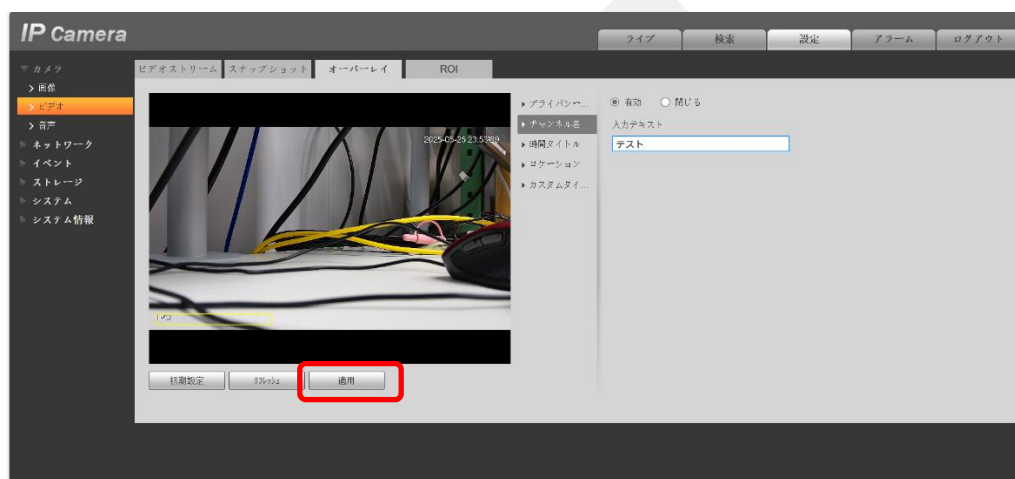
- 3) チャンネル名を有効にします。



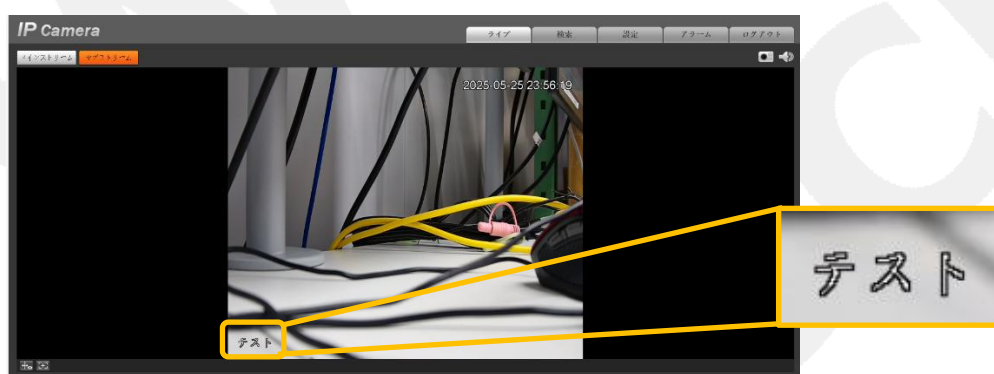
- 4) 「入力テキスト」に製品名や設置場所など、カメラの設置場所や内容が分かる文字列を入力します。



- 5) 入力終了したら、「適用」をクリックします。



- 6) 変更した文字が反映されている事を確認します。

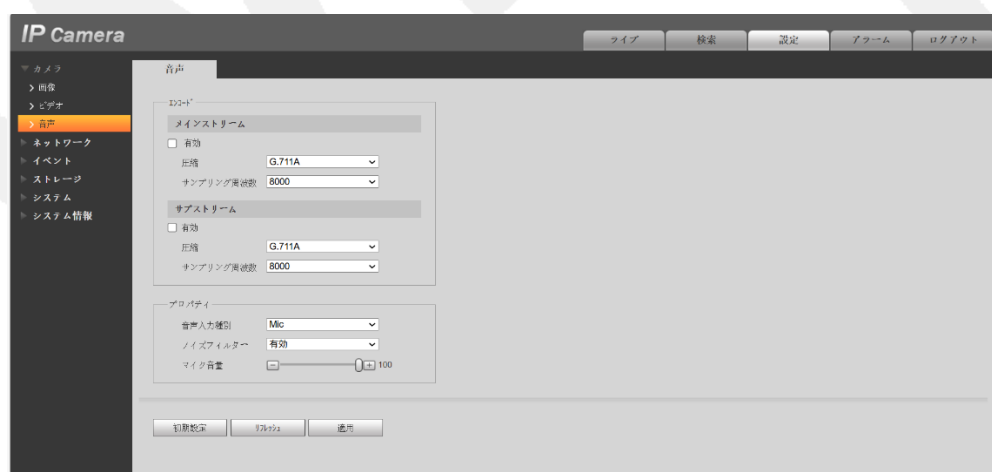


5.4. 音声

- 1) 左にあるリストから「音声」をクリックします。



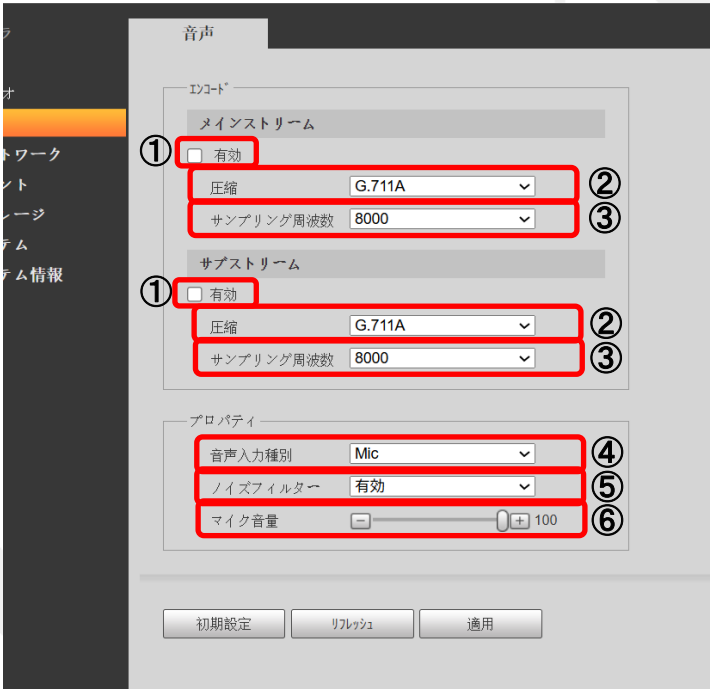
- 2) エンコードの設定画面が表示されます。



5.4.1. 音声設定

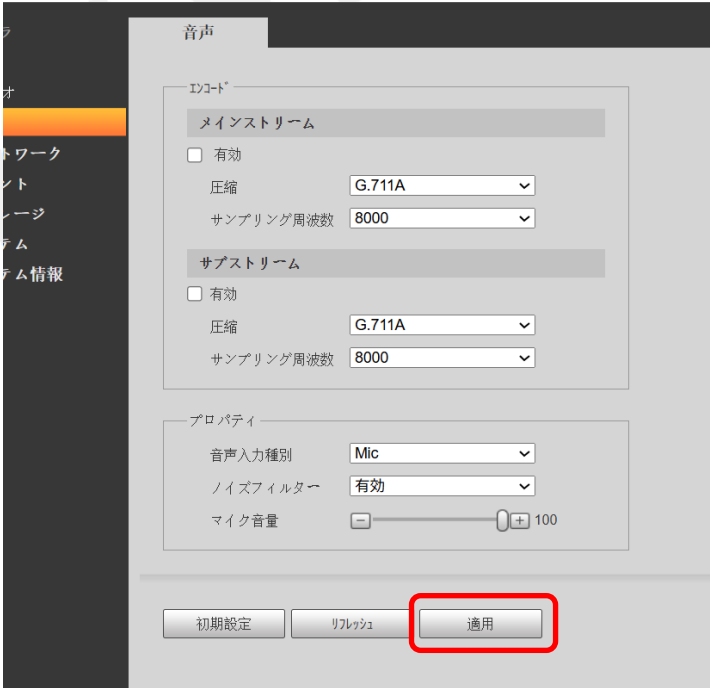
音声の入力先の設定、入出力音量などを設定します。

1) 音声の入出力を設定します。



	項目	内容
①	有効	音声出力の有効/無効を切り替えます。
②	圧縮	音声コーデックの設定を行います。
③	サンプリング周波数	アナログからデジタルに変換するときの単位時間あたりのサンプリング数。設定値が高いほど、元の音の情報に近くなります。
④	音声入力識別	「Mic」：内蔵マイクを使用
⑤	ノイズフィルター	有効にすると周囲のノイズを軽減することができます。
⑥	マイク音量	マイクのボリュームの調整を行います。

2) 設定が終了したら、「適用」をクリックします。



6. その他

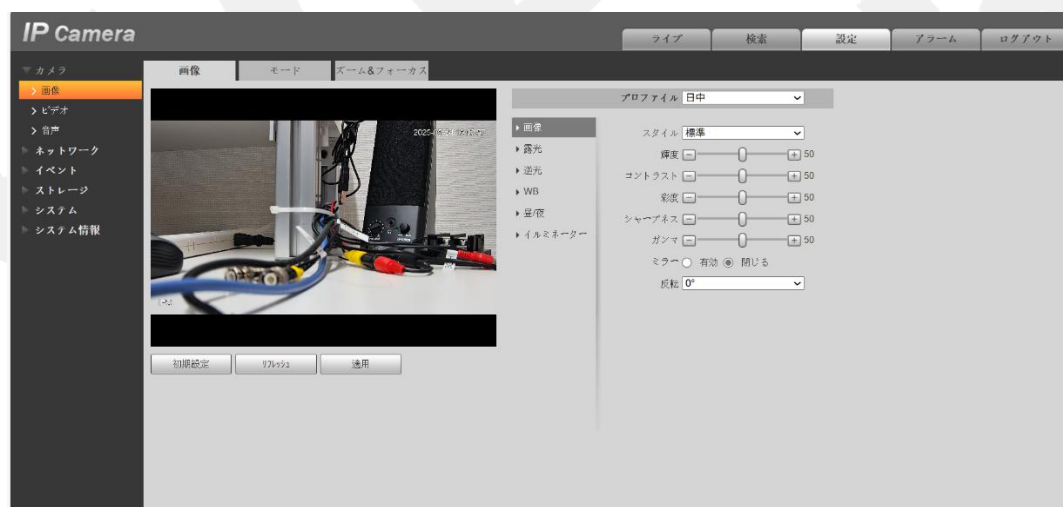
6.1. 格納先の変更

一般、イベント、アラームの保存先を変更できます。

- 1) 画面右上にある「設定」をクリックします。



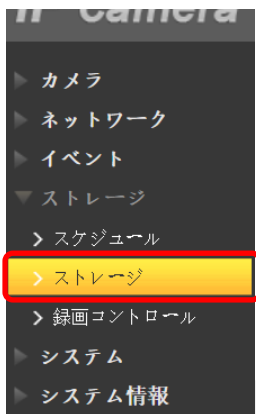
- 2) 設定画面が表示されます。



- 3) 画面左部のリストから「ストレージ」をクリックします。



- 4) 表示したリストから「ストレージ」をクリックします。



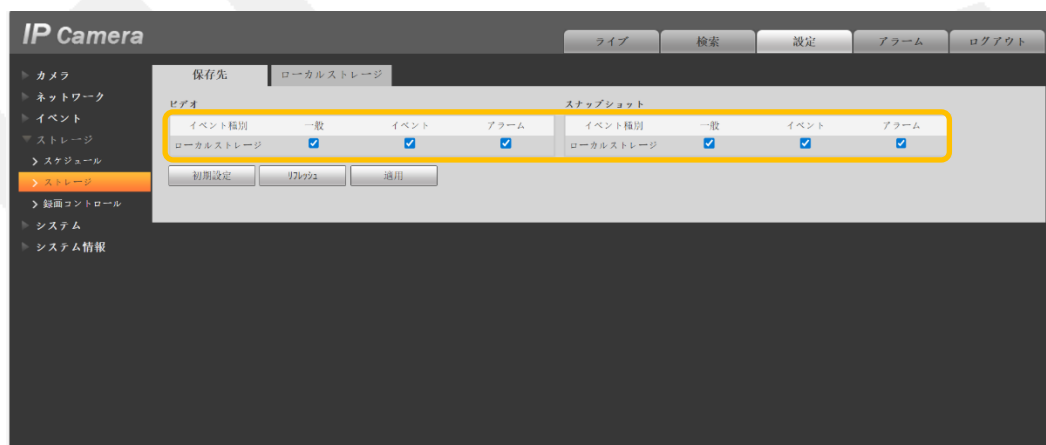
- 5) ストレージ画面が表示されます。



- 6) 画面上部のリストから「保存先」をクリックします。



画面が表示されるので、保存先を設定します。



7) 設定が完了したら「適用」をクリックします。

保存先 | ローカルストレージ

ビデオ				スナップショット			
イベント種別	一般	イベント	アラーム	イベント種別	一般	イベント	アラーム
ローカルストレージ	☒	☒	☒	ローカルストレージ	☒	☒	☒

初期設定 リフレッシュ **適用**

6.2. カメラでの SD カードのフォーマット

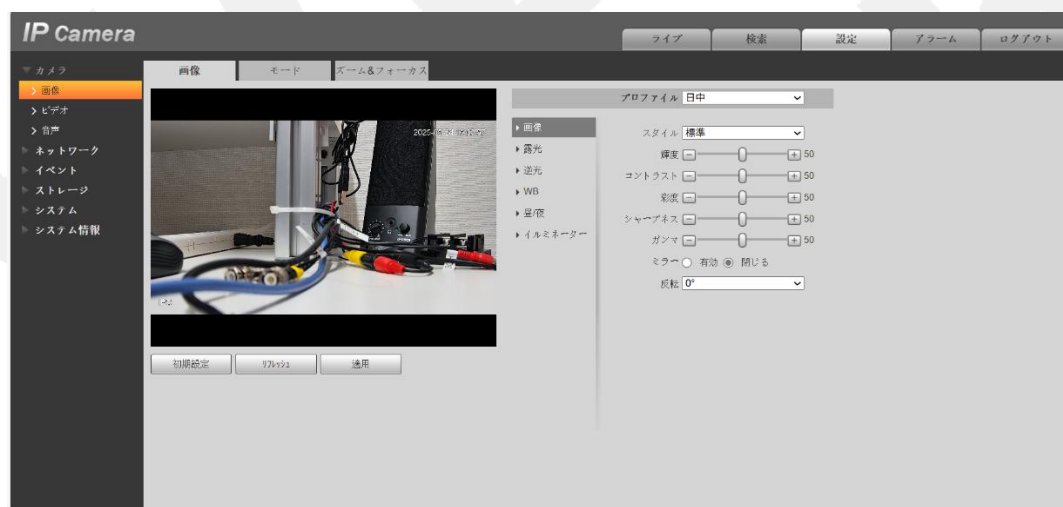
カメラでフォーマットする場合の手順を以下に記載します。

※PC で SD カード内の参照を行う場合は、カメラでのフォーマットを行わず、FAT32 対応のフォーマットツールで FAT32 形式のフォーマットして下さい。

- 1) 画面右上にある「設定」をクリックします。



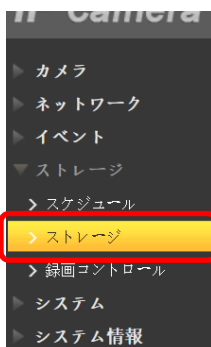
- 2) 設定画面が表示されます。



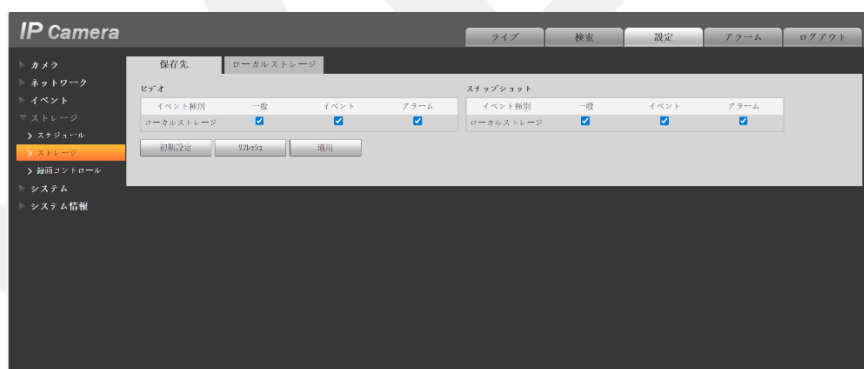
- 3) 画面左部のリストから「ストレージ」をクリックします。



- 4) 表示したリストから「ストレージ」をクリックします。



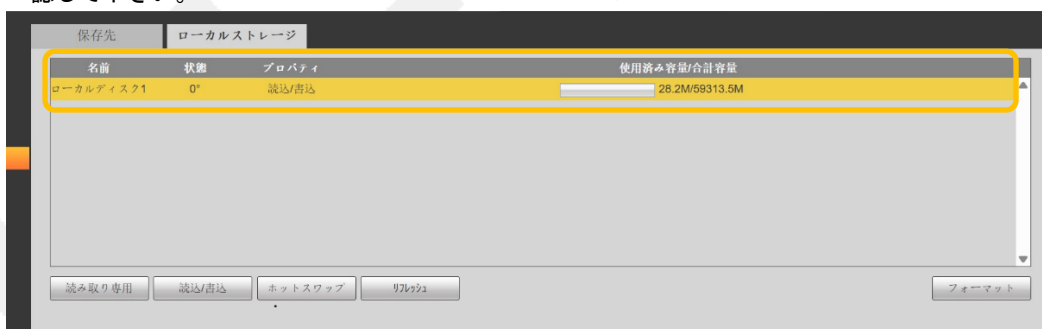
- 5) ストレージ画面が表示されます。



- 6) 画面上部のリストから「ローカルストレージ」をクリックします。



- 7) ストレージ画面が表示され、ローカルディスクが表示されることを確認します。
※ローカルディスクが表示されない場合は、SD カードが正しく挿入されていない可能性があります。SD カードを確認して下さい。

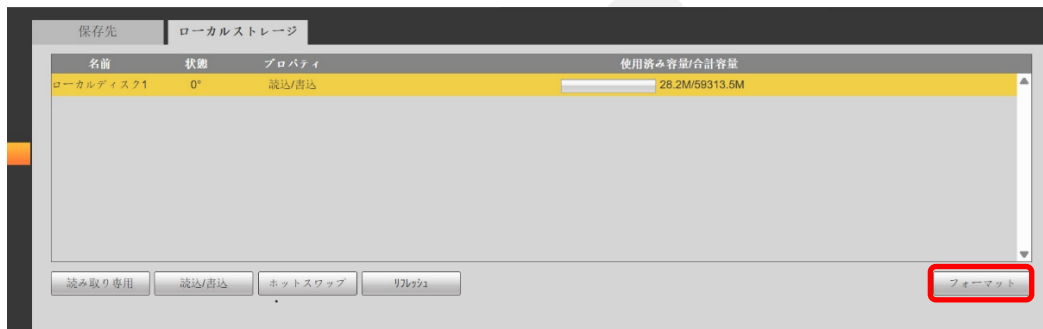


※プロパティの確認

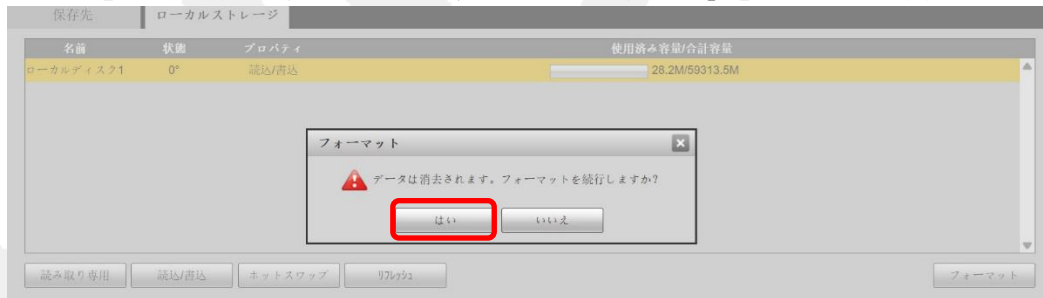
プロパティの表示が「読み/書き」でない場合、画面下部の「読み/書き」のボタンをクリックして変更します。



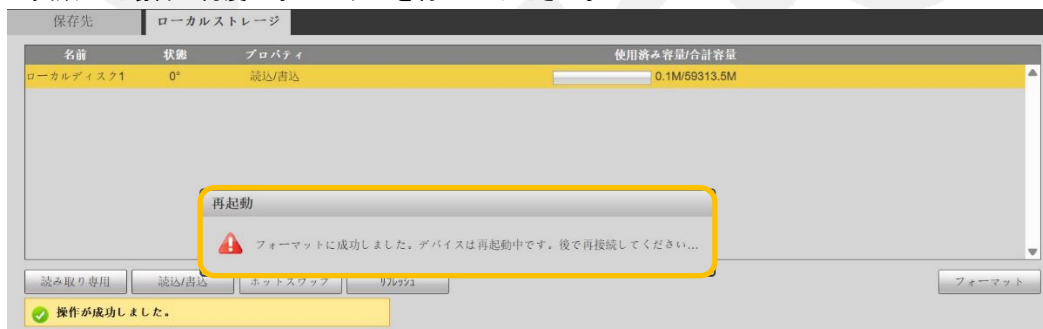
- 8) 「フォーマット」をクリックします。



- 9) データを全て消去する確認メッセージが表示されるので、「はい」をクリックします。



- 10) フォーマット成功画面が表示されます。
※失敗した場合は再度フォーマットを行ってください。



以上